

本邦における角膜移植の適応と術式の現状

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	本邦における角膜移植の適応と術式の現状
研究期間	2022年3月了承日～2024年9月30日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に当院で角膜移植の手術を受けた方 2017年1月～2019年12月
研究に用いる試料・情報	病歴や治療歴等の診療情報を使用いたします。
研究概要	(研究目的・方法) 角膜移植の適応となる原因疾患と移植の術式等を調査することを目的としています。 日本角膜学会会員の医師が所属する施設に対してアンケート調査を行い、各施設から「大阪大学REDCap (Research

Electronic Data Capture) 」というデータ集積管理システムに調査結果のデータを登録することにより、回答を収集いたします。収集したデータは解析を行い、日本における角膜移植の実態を明らかにするとともに、今後の角膜移植における最適な術式の選択や、現在行われている治療法の改善について検討いたします。

(外部への試料・情報の提供)

本研究の対象となる方の診療情報は、氏名等の個人を特定できる情報を削除し、代わりに匿名化するためのコードを付与したうえで使用いたします。共同研究機関へのデータの提供は、「大阪大学REDCap (Research Electronic Data Capture) 」にデータを登録することにより行いますが、このシステムへのアクセスは、本研究に携わる特定の者以外はアクセスできない状態で行います。氏名等の情報と匿名化コードとの対応表は、当院の研究責任者が厳重に保管・管理いたします。

(研究組織)

①研究代表機関

大阪大学大学院医学系研究科脳神経機覚器外科学（眼科学） 西田 幸二（研究代表者）

②共同研究機関

東京歯科大学市川総合病院 島崎 潤

京都府立医科大学附属病院 稲富 勉

金沢大学附属病院 小林 顕

国際医療福祉大学成田病院 臼井 智彦

③既存情報の提供のみを行う機関

①②のほか、日本角膜学会会員が所属する施設より多数参加が予定されております。

当院はこの機関に該当します。

**本研究に関する
連絡先**

兵庫医科大学 眼科学

細谷 友雅

〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1

TEL | （平日 9：00～17：00） 0798-45-6462